

施設名称	たいとう高齢者在宅サービスセンター	指定管理者の名称	社会福祉法人 聖風会
------	-------------------	----------	------------

1. 指定管理者の概要

①業務内容	第一種社会福祉事業〔特別養護老人ホーム（6）、軽費老人ホーム（1）〕、第二種社会福祉事業〔高齢者在宅サービスセンター（9）、短期入所（6）、在宅介護支援センター（1）、ヘルパーステーション（2）、グループホーム（1）〕、公益を目的とする事業〔ケアマネジメントセンター（9）、地域包括支援センター（5）〕
②類似施設の管理実績	高齢者在宅サービスセンター 8 施設
③経営状況	（20年度決算ベース） 歳入 4,409,070,206 円 歳出 5,287,949,017 円 収支差額▲878,878,811 円

2. 施設の概要

①所在地	台東区台東 1-25-5
②設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
③利用者	要支援・要介護と認定された高齢者
④開館日・時間	月曜日から土曜日（年始1月1日～3日を除く） 8時30分～17時15分
⑤規模	延べ床面積 21,236㎡のうち1,147㎡ RC造地上14階地下2階のうち3階の一部 デイルーム、食堂、機能訓練室、談話室、クリーンルームなど
⑥人員体制	21名（内訳）施設長（1）、相談員（2）、介護職員（常勤3、非常勤8）、看護職員（2）、機能訓練指導員（常勤1、非常勤3）、事務員（常勤1）

3. 事業（サービス提供）の概要

①委託事業	①通所介護・認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・機能訓練・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）②介護予防通所介護・介護予防認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）（定員は一般デイ：30名、認知症対応デイ12名）
②自主事業	自主事業は行っていない

4. 施設の稼働状況等

●20年度延利用者数	一般デイ					認知デイ				
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	計	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	計
通所介護 6～8	1,783	1,819	1,807	1,611	7,020	687	784	800	698	2,969
通所介護 4～6	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
通所介護 3～4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通所介護 2～3	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
介護予防通所介護	214	223	277	243	957	0	0	0	0	0
計	1,997	2,042	2,084	1,854	7,977	687	784	800	698	2,969
利用率(%)	85.3%	86.2%	87.9%	83.5%	85.8%	73.4%	82.7%	84.4%	78.6%	79.8%

5. 予算決算の推移

（単位：円）

		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
予算	委託料	8,685,000	7,094,000	2,808,000	1,406,000	0
	料金収入等	109,491,000	110,090,000	116,208,000	117,918,000	115,563,000
	管理経費	118,176,000	117,184,000	119,016,000	119,324,000	115,563,000
決算	委託料	9,363,000	2,156,506	2,297,000	1,406,000	
	料金収入等	106,538,436	116,261,770	128,071,717	116,037,590	
	管理経費	110,963,942	105,584,076	128,962,717	106,342,429	
	収支	4,937,494	12,834,200	1,406,000	11,101,161	

6. 指標

指標名称	単位	目標値(22年度)	19年度	20年度	21年度
利用率（一般デイ）	%	90.0	88.0	85.8	
利用率（認知デイ）	%	80.0	73.3	79.8	

7. 評価項目	3：協定等の水準を上回っている。 2：おおむね協定等の水準どおりである。 1：協定等の水準を下回っている。 ー：評価対象外項目
----------------	--

評価の観点	評価項目	
①事業の運営 平均[2.2]	(1)施設の目的達成 [2] (2)サービス水準 [3] (3)職員配置 [3] (4)職員研修 [2] (5)案内・接遇 [2]	(6)開館時間等の遵守 [2] (7)自主事業の成果 [-] (8)個人情報保護 [2] (9)緊急時対応マニュアル [2] (10)警備・防犯体制 [2]
②施設の維持管理 平均[2.0]	(1)建物保守・設備機器点検 [2] (2)備品の管理 [2] (3)清掃・衛生管理 [2] (4)施設の修繕 [2]	(5)危険箇所等の確認 [2] (6)管理記録の作成・保存 [2] (7)業務委託の事前承認 [2] (8)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
③利用者の満足度 平均[1.8]	(1)利用者・第三者機関の評価 [2] (2)苦情・要望への対応と報告 [1] (3)利用者数の目標達成 [2]	(4)利用しやすい環境整備 [2] (5)関係団体・地域との関わり [2]
④歳入歳出 平均[2.0]	(1)適正な予算執行 [2] (2)経費縮減のための取組み [2]	(3)収支計画の達成 [2] (4)利用料等の徴収・管理 [2]

8. 評価	A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。
--------------	---

評価の観点	評価	説明
①事業の運営	A+	職員配置については業務基準書より高い基準で、事業を運営しており、良好なサービスの提供がなされている。
②施設の維持管理	A	安全性や整理整頓に配慮し、適切な維持管理がなされている。
③利用者の満足度	A-	苦情の処理等においては一部対応の遅れが見られたが、認知デイにおいては利用率が上昇している。また意見箱を新たに設置し、利用者の声をサービスに生かす努力をしている。
④歳入歳出	A	介護報酬については減少しているが、管理経費を縮減するなど経営努力をし、収支計画は目標を達成している。
⑤総合評価	A-	全体的に良好な事業運営がなされているが、苦情の対応等の一部課題が見られた。

9. 課題への対応等

施設は開設後8年が経過しており、建物設備や備品等に経年劣化が進んでいるため、今後計画的に修繕や購入を行っていく必要がある。

また、苦情等に対する対応及び報告に遅れが見られた点については、改善点を指摘後、指導により改善策を講じている。

更なるサービスの向上を図り、歳入歳出の見直しを行い安定経営に向けての努力を継続して行っていきたい。